

新ニユース

シネスコ版

38.5.31

No. 489

高知新聞ニユース 頁. 324
 新妻娘新聞ニユース 頁. 152
 甲信新新聞ニユース 頁. 165
 広島. 巨. 10. 増敷
 一広島市民球場 (トッパ.) 頁. 157

一、メイズイ圧勝

——日本ダービー

好天に恵まれた二十六日、競馬ファン待望の第三十回日本ダービーが、この日東京競馬場で行なわれました。定刻十八頭のサラブレッドが、いっせいにスタート。優勝候補筆頭のメイズイが早くも一馬身リードします。各馬の必死の追走もむなしく、二分二八秒七の日本画期的な記録で優勝。下馬評通り圧倒的な強みを見せました。

アイモ風土記

一、狭山丘陵

——女高生殺しの問題点と背景

埼玉県から東京にかけて、ゆるやかに広がる狭山丘陵。東京より一時間ちよつこのこの地は、古くから静岡・三重につぐ茶の産地として有名なのです。だが、この平和な村も、五月一日突如として起つた女子高生中田善枝さん殺害事件によって、いまわしく暗い色にぬりつぶされてしまったのです。

事件発生以来、報道陣は、吉展ちゃん誘拐事件のあやまちの繰返しと、色めき立ち、連日車を連ね、村の狭い道に砂煙をあげ右往左往しています。静かだった村は、様相を一変してしまいました。

ある意味で閉じ込められた社会の農村。そこには聞き込みの捜査官に、迷惑そうな顔が待ちうけているのです。そしてただひたすらに経験と感が便りという捜査当局、近代警察というには余りにも、おそまつな現状。そうした中で当局の必死の捜査により事件発生以来二十三日目、重要容疑者石川一雄(二四才)を逮捕したのです。

石川を育てた生活環境——即ち事件の背景は——ここは東京の近接地、派手な都会の風俗が無制限に入つて来、それが農村特有の封建性と反発しあい、基地に近いという悪い条件が重なりあって、今度の事件の底流をなしているのです。そして平和だった村は、いやすことの出来ない傷を抱いて、明日への夜明けを待つのです。

604 頁

468 頁

136 頁